

コロナ時代の考古学ニュースを解説する

はじめに

新型コロナウイルスによるパンデミックは終息を見ていませんが、ワクチン接種に期待する春を迎えています。こうしたなか、今年も新しい考古学的発見、注目すべき研究成果のニュースが国内・外から伝えられています。主な報道のうち、私が気になったいくつかを解説します。

1. 旧石器時代

- (ア) 旧石器時代遺跡捏造事件から 20 年
- (イ) 日本列島最古の住民？ 香坂山遺跡(後期旧石器時代 長野県佐久市)
- (ウ) ネアンデルタール人の縄
- (エ) コロナへの抵抗力はネアンデルタール人の DNA に？
- (オ) 最古の原人(ホモ・エレクトゥス)化石頭骨(?)南アで発見 200 万年前？

2. 縄文時代

- (ア) 驚異の縄文人骨と漆 前田遺跡(川俣町)
- (イ) 埋甕の墓や土偶… 藤権現遺跡(喜多方市)
- (ウ) 縄文人の DNA 解析進む 東アジア最古の人類から日本列島住民へ
- (エ) 縄文時代の玦状耳飾は渡来品か？ 群馬県下鎌田遺跡
- (オ) コクゾウムシの練り込まれた土器、九州でも出土 えびの市役所田遺跡
- (カ) 北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産へあと一歩

3. 弥生時代

- (ア) 弥生時代最大の鉄矛 鳥取県中尾遺跡
- (イ) 文字の使用、卑弥呼以前から？ 西日本各遺跡で硯(すずり)？出土

4. 古墳時代・古代

- (ア) 玉虫装飾の馬具、国内初出土 福岡県船原古墳

- (イ) 国宝・高松塚古墳壁画 13 年かけカビ除去など修復完了
- (ウ) 文武天皇陵と確定か？ 奈良県中尾山古墳(八角形墳)
- (エ) 泉官衙遺跡(南相馬市)で玉石敷
- (オ)「赤彩球胴甕」の謎 東国の蝦夷集団の象徴か？
- (カ) 博多港の平安時代護岸の石積み調査

5. 中・近世

- (ア) 秀吉晩年の「京都新城」石垣確認 家紋「五七桐」の金箔瓦も出土
- (イ) 小峰城跡、史跡に追加指定答申、
- (ウ) 磐城平城 本丸御殿跡発見

6. 近・現代

- (ア) 高輪築堤 明治期鉄道開業時の遺構調査

7. その他

- (ア) 世界遺産国内候補拡充へ
- (イ) 文化財保護法の改定 保存から活用重視へ
- (ウ) 中国最古の宮殿跡発掘 河南省双槐樹遺跡
- (エ) 古代ローマのファストフード・カウンター ポンペイ遺跡の「テルモポリウム」
- (オ) マヤ文明最大の建造物確認 メキシコ南部アグアダ・フェニックス遺跡
- (カ) 12 世紀初の欧州の大飢饉は浅間山の噴火が原因か？